

2016年5月13日

朝日新聞社

オピニオン編集部「フォーラム係」(担当・山内深紗子、中塚久美子、丑田滋) 御中

要請書



東京都国立市青柳3-10-8. 103

TEL 03-6226-5419

共同親権運動ネットワーク (担当: 宗像充)

お世話になります。私たちは子どもと離れて暮らす親のグループです。

私たちの会では、運営委員の宗像を窓口、貴社に質問を提出しました。4月25日付の貴紙上での長谷川京子氏の発言について、私ども親権のない親を中心にした別居親への予断と偏見を読者に植え付ける内容の発言が、紙面上でなされていました。長谷川氏の意見の前提は事実とかけ離れており、その点についてどの程度貴社が把握しているか、質問したものです。

5月12日付で、「B東お客様オフィス・読者受付係」から返答がありました。

「共同親権については日本には導入されておらず、導入の是非についても議論の分かれるところだと考え、導入に賛成、反対、それぞれの立場の方のご意見を紹介しました。同時に、大事なのは子どもの意思だということについても触れる談話を載せた次第です。フォーラム面は、もともと多様な意見に耳を傾け、議論することを目的につくられました。そのような議論の中から、よりよい状況に近づく方法を考えようとしています。」と貴社の回答にはあります。

私たちは、貴社のご提案を受け、貴社とともに「よりよい状況に近づく方法を考え」ていきたいと思えます。他の識者の意見で私どもの懸念は払しょくされていませんし、貴社は私どもの提案に回答しておりません。これでは貴社が記事を作成するにあたって願った議論の深まりにはつながりません。

つきましては、長谷川氏と同様、担当部署、担当記者と私たちとの面談の機会をまず設けてください。その上で、貴紙上で対抗言論として私たちに反論の場を確保していただくか、私ども別居親の置かれた実情を取材の上、長谷川氏と同じ分量の記事にしてくださいませう、お願いいたします。